まちなか来街者調査報告書

令 和 4 年 1 1 月

姫 路 市

一目次一

頁
I. 調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
1. 調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2. 調査日時
3. 調査場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
4. 調査対象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
5. 調査方法
Ⅱ. 調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
1. 回答者のプロフィール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
2. 来街状況
3. 来街行動
4. 求められる店舗・施設・サービス・機能
5. 中心市街地への意見・要望(自由回答)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

I. 調査の概要

1. 調査目的

本業務は、姫路市中心市街地における、来街者の回遊状況等を把握する調査を実施し、令和 元年に実施した調査結果との比較を行うことにより現状を分析した。

また、調査・分析結果を中心市街地活性化に向けた、今後の施策検討等の基礎資料として活 用することを目的とする。

2. 調査日時

令和4年10月23日(日) 10時~17時 天気:晴れ

令和4年10月24日(月) 10時~17時 天気:晴れ

3. 調査場所

中心市街地商店街内の3地点(次頁、調査場所 参照)

- ・地点A 姫路駅北にぎわい交流広場周辺
- ·地点B 姫路駅前商店街入口
- ・地点C 旧ヤマトヤシキ姫路店周辺(みゆき通り、二階町、西二階町等)

4. 調査対象

中心市街地を訪れる15歳以上の男女(計361サンプル)

			単位:人
	合計	男性	女性
日曜日	171	89	82
月曜日	190	82	108
計	361	171	190

<参考> 令和元年9月調査時(計 312 サンプル)

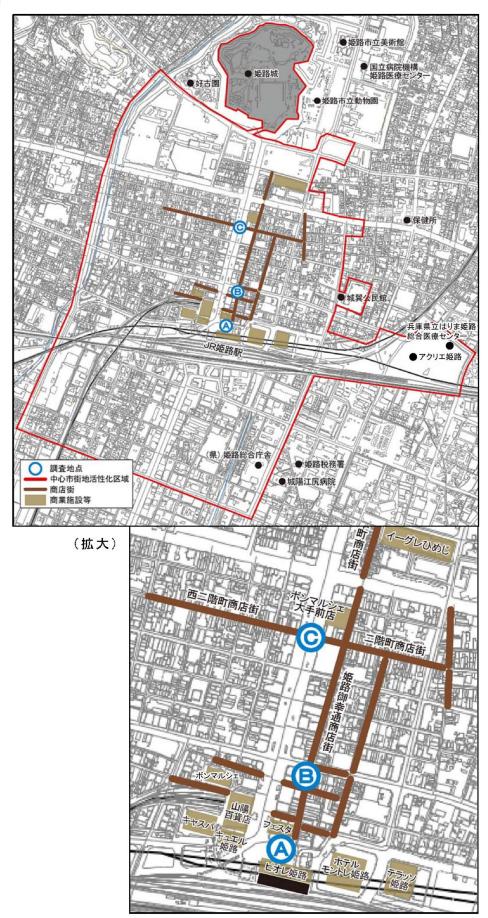
単位:人

	合計	男性	女性
日曜日	156	55	101
月曜日	156	54	102
計	312	109	203

5. 調査方法

調査員によるアンケート形式のヒアリング(聞き取り)調査。

■調査場所



令和 4 年 10 月 **姫 路 市**

	か		^	
日付	時間帯	場所	個	番

まちなか来街者調査

ただいま、来街者の方への	カアンケートを実施して	います。ご協	5力をお願いしまっ	_		
問1. 今日、こちら(中心	な市街地)に来られたな	・ 涌手段は何	ですか?最後に	利用したもの)を数えてくださ	い(1つ).
1. 電車(JR·山陽)					白転車	• (• = / •
6. 徒歩のみ	7. その他()			
問2. 今日、中心市街均	也に来られた目的は何 ⁻	ですか?(いく	くつでも)			
1. 買 物	2. 飲 食	3. レジャ	一·娯楽(映画·	パチンコ等)	4. 観 光	
5. 理美容・エステ	6. 仕事·学校	7. 他の用	事のついで		8. 散歩·何と	こなく
9.通院	10. その他()				
問3. 今日、中心市街均	也で買物や飲食、レジャ	一等で立ち器	Ŗった所はどこで ^っ	すか?(予定	含む:いくつでも	5)
また、その立ち寄	った所の数(予定を含	む)は何か所	ですか?			
1. みゆき通りの商店 4. 南町・栄通りの商店 7. 山陽百貨店 10. テラッソ姫路 13. イーグレひめじ 16.その他く具体的に	5. 市民会館 8. 銀ビルス 11. キュエ 14. ホテル	前通り·城野 トアー (ボ) ル姫路	通りの商店街 バルジェ) 各(商業施設含む	6. フェ 9. ピオ 12. キ		
				it		か所
問4. 中心市街地で何々			まむ:いくつでも)			
1. 食料品 (パン・惣菜等持ち帰		ーヒー等テイク	アウトしてまちな		品、化粧品、	日用雑貨
のを含む) 4. 衣料品		ヾ飲みするもの ・文具・CD・		6. 趣味	・スポーツ用品	3、装飾品
7. 家電製品	8. 娯楽		I have by the transfer of the	9. 理·	美容院、エステ	·整体
10. 語学教室、文化教		_ パチンコ、ゲ・ 食店	- ムセンター寺 ノ	12. 通	院	
13.その他く具体的に)
問5. 今日は、中心市街	f地へどの程度の時間 。	、滞在されま	すか?(予定も含	さめて)		_
						分程度
問6. 普段、中心市街地	也へはどの程度の割合	で来られます	か?(1つ)			
1. ほぼ毎日	2. 週2~3回程度	3.	週1回程度	4. 月	2~3回程度	
5. 月1回程度	6. 2~3ヶ月に1回	回程度 7.	半年に1回程度	度 8. そ	れ以下()
<u>9. 今日がはじめて</u> →問8へ						
						<u>裏面へ続く</u>

4. わからな	:61							
問8. 商店街で	で充足させ	とるべき店	舗・施設・	サービスはどの	のようなものと	お考えですか?(いくつでも)
1. 食料品店	(生鮮品)	など)		2.	家具・家電	製品店		
3. 家庭用品	雑貨店			4.	衣類品店			
5. 文具・本な	まど文化/	用品店		6.	コンビニ			
7. 飲食店(5	Fイクア	ウト含む	3)	8.	娯楽・レジ	ャー施設		
9. 健康・フ	ィットネ	ス等		10.	その他()			
問9. 中心市復	手地での 潜	帯在時間	を増やすたる	めには、どのよ	ような機能が欲	!しいですか?(し	いくつでも))
1. 魅力的なな	3店 2	. 休憩で	きる場所	3. 歩きや	かすい歩道	4.まち歩きマ:	ップや案内	勺板
5. 楽しいイ/	ベント 6	5. 公園	・広場	7. その他	()	
1)性別は	: 1.	男性	2.	女 性	4. 40 代	5.50代 6	5. 60代	7. 70 代以上
1)性別は2)年代は	: 1.	男 性 10代	2. 2.20代	女 性 3.30代		5. 50代 63. パート・アル		7. 70 代以上
(1)性別は	: 1. : 1. : 1.	男 性 10代	2. 2.20代	女 性 3.30代	生 3		バイト	7. 70 代以上
(1)性別は (2)年代は (3)職業は	: 1. : 1. : 1. 4. 1	男 性 10代 会社員・	2. 2.20代	女 性 3.30代 2.学	生 3	3. パート・アル	バイト	7. 70 代以上
(1)性別は (2)年代は (3)職業は	: 1. : 1. : 1. 4. 1	男 性 10代 会社員・	2. 2.20代	女 性 3.30代 2.学	生 3	3. パート・アル 5. その他(バイト	7. 70 代以上
(1)性別は (2)年代は (3)職業は (4)お住まいに	: 1. : 1. : 1. 4.: : : ∓	男 性 10代 会社員・ 主 婦	2. 20代公務員	女 性 3.30代 2.学 5.無 ———————————————————————————————————	生 3	3. パート・アル 5. その他(/バイト)	
1)性別は 2)年代は 3)職業は 4)お住まいに	: 1. : 1. : 1. 4. : ₹ : ∓	男 性 10代 会社員・ は りで	2. 2. 代公務員	女 性 3.30代 2.学 5.無 市	生 職 6	3. パート・アル 5. その他(4. 子ども	バイト) と	
	: 1. : 1. : 1. 4.: ::〒 : 1. 7. 6. 友	男 性 10代 会社員・ り り と し	2. 20代公務員	女 性 3.30代 2.学 5.無 市 で 3.	生 職 6 親と 会社の同僚と	3. パート・アル 5. その他(バイト) と	5. 兄弟姉妹と

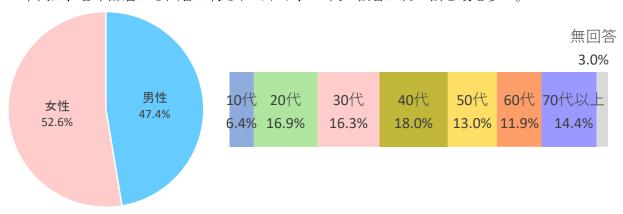
- 4 -

ご協力ありがとうございました。

Ⅱ. 調査結果

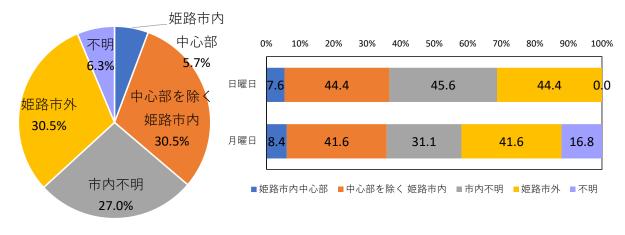
1. 回答者のプロフィール

- (1) 性别·年代
 - ・男女比は、ほぼ半数ずつとなっている。
 - ・年代は、各年齢層から回答が得られており、40代の割合が約2割と最も多い。



(2) 居住地

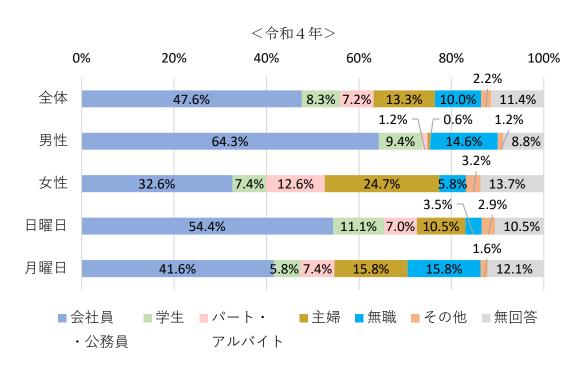
- ・回答者の居住地は「中心部を除く姫路市内」が4割強、「姫路市外」が約4割と多い。
- ・曜日別に見ると、月曜日は日曜日に比べて市内居住者の割合が高い。

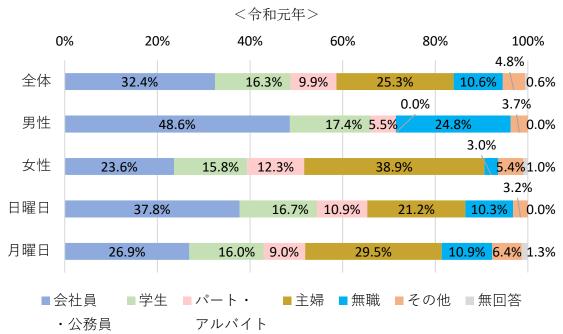


		合計	姫路市内中心部	姫路市内・	市内南部	市内北部	市内不明	姫 路 市 外	不明
		(人)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
令和4年	全体	361	8.0	42.9	19.4	23.5	38.0	42.9	8.9
10月	日曜日	171	7.6	44.4	24.0	20.5	45.6	44.4	0.0
10月	月曜日	190	8.4	41.6	15.3	26.3	31.1	41.6	16.8
令和元年	全体	312	30.8	23.7	13.8	9.9	0.6	40.1	4.8
9月	日曜日	156	21.2	24.4	12.2	12.2	0.6	49.4	4.5
377	月曜日	156	40.4	23.1	15.4	7.7	0.6	30.8	5.1

(3) 職業

- ・全体でみると「会社員・公務員」が半数と最も多く、次いで「主婦」「無職」がそれぞれ1 割程度となっている。
- ・性別で見ると、男性は、「会社員・公務員」が6割を超え、次いで「無職」、「学生」となっている。女性は、3割強が「会社員・公務員」であり、「主婦」、パート・アルバイトの順に多い。
- ・曜日別では、日曜日、月曜日ともに「会社員・公務員」が最も多く、次いで「主婦」となっており、月曜日は「無職」も「主婦」と同程度と多くなっている。

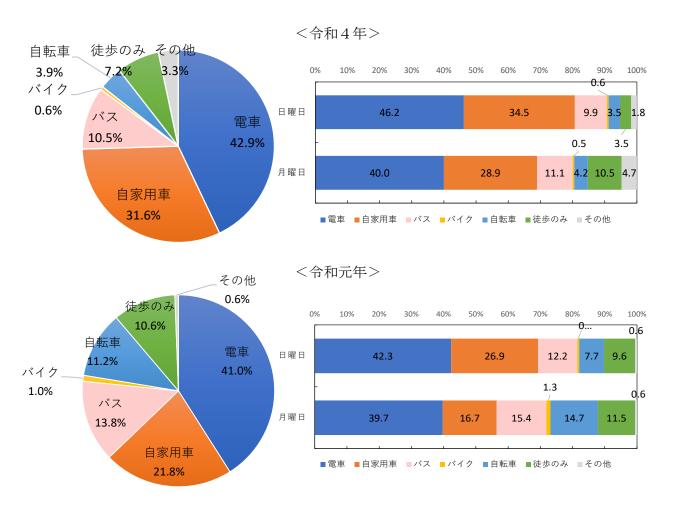




2. 来街状況

(1) 交通手段

- ・中心市街地までの交通手段で最後に利用したものは、電車が4割強で最も多く、次いで自家 用車が約3割、バスが約1割となっている。
- ・曜日別に見ても、日曜日、月曜日ともに、電車、自家用車、バスの利用が多くなっており、 日曜日の方が電車や自家用車の利用割合が高くなっている。
- ・月曜日は、徒歩のみの割合も約1割となっており、日曜日に比べて利用割合が高い。



■交通手段(調査地点別、性別、年代別)

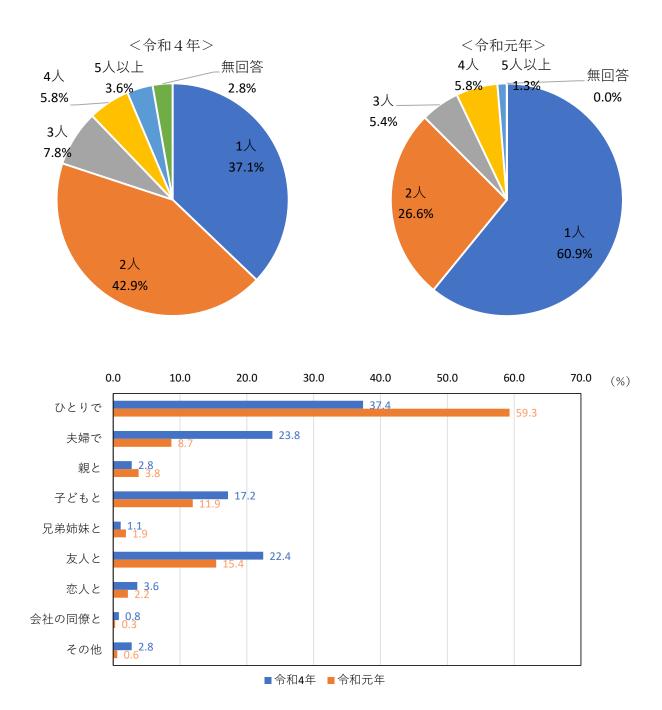
	合計	電車	自家用車	バス	バイク	自転車	徒歩のみ	その他
全体	361	42.9	31.6	10.5	0.6	3.9	7.2	3.3
地点A	111	31.5	45.0	9.0	0.0	2.7	5.4	6.3
地点B	152	47.4	23.7	10.5	0.7	5.9	8.6	3.3
地点C	98	49.0	28.6	12.2	1.0	2.0	7.1	0.0
男性	171	45.0	33.3	5.8	0.6	5.3	6.4	3.5
女性	190	41.1	30.0	14.7	0.5	2.6	7.9	3.2
30代以下	143	50.3	31.5	6.3	0.7	5.6	3.5	2.1
40~50代以下	112	39.3	40.2	9.8	0.9	1.8	4.5	3.6
60代以上	95	36.8	21.1	16.8	0.0	4.2	16.8	4.2
年代別全体	350	43.1	31.4	10.3	0.6	4.0	7.4	3.1
(参考)							•	,
全体(令和元年調査)	312	41.0	21.8	13.8	1.0	11.2	10.6	0.6

※地点別はA: 姫路駅北にぎわい交流広場周辺 B: 姫路駅前商店街入口 C: 旧ヤマトヤシキ姫路店周辺(みゆき通り、二階町、西二階町等)

※年代別は「無回答」(11件)を除く

(2) 同伴者

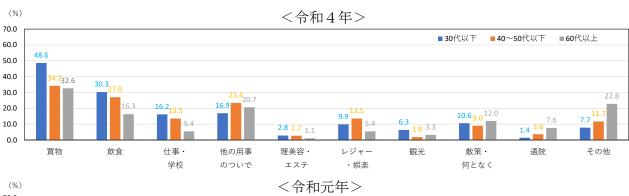
- ・「2人」での来街者が4割強と最も多く、次いで「1人」での来街者が多い。
- ・令和元年に比べて「1人」での来街者が大きく減り、「2人」での来街者が増加している。 「3人」「5人以上」の割合もそれぞれ微増で、令和元年に比べて複数人で中心市街地に来 街していることがうかがえる。

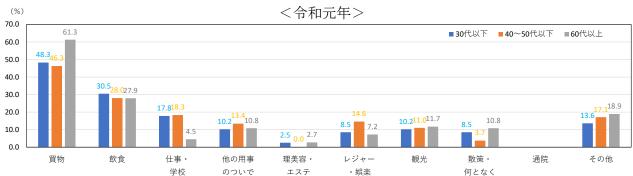


(3) 来街目的

- ・中心市街地への来街目的は、全体でみると、「買物」の割合が最も高く約4割を占めており、 次いで「飲食」が多い。
- ・「買物」は、「市内北部」「市内南部」居住者がそれぞれ約半数と多く、年代は「30 代以下」 の割合が約半分を占める。
- ・「60代以上」では、「飲食」約16%より「他の用事のついで」の方が約21%と割合が高い。

■来街目的(年代別)





■来街目的(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別)

(19.3-1.7341 19.3		7971	-/- /	* * * * * *	/		***	1 4/4 4/			
	合計	買物	飲食	仕事・ 学校	他の用事 のついで	理美容・	レジャー ・娯楽	観光	散策・ 何となく	通院	その他
全体	356	39.6	25.0	12.6	20.2	2.2	9.8	3.9	10.1	3.9	13.5
日曜日	169	41.4	33.7	18.9	25.4	3.6	4.1	4.7	7.1	0.6	10.7
月曜日	187	38.0	17.1	7.0	15.5	1.1	15.0	3.2	12.8	7.0	16.0
地点A	111	61.3	52.3	17.1	15.3	3.6	14.4	6.3	9.9	0.0	9.9
地点B	150	30.0	10.0	6.7	17.3	2.0	12.7	4.7	14.0	6.0	17.3
地点C	95	29.5	16.8	16.8	30.5	1.1	0.0	0.0	4.2	5.3	11.6
男性	170	31.2	20.0	16.5	25.9	1.2	11.8	4.7	10.6	4.1	8.8
女性	186	47.3	29.6	9.1	15.1	3.2	8.1	3.2	9.7	3.8	17.7
電車	154	34.4	18.2	11.0	27.3	3.2	14.9	3.2	7.1	1.3	14.9
自家用車	113	47.8	33.6	16.8	19.5	1.8	4.4	4.4	8.0	4.4	9.7
バス	37	40.5	29.7	13.5	8.1	2.7	2.7	2.7	8.1	13.5	13.5
バイク・自転車・徒歩	52	36.5	23.1	7.7	9.6	0.0	11.5	5.8	25.0	3.8	17.3
姫路市内中心部	7	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	42.9
市内南部	70	47.1	24.3	22.9	5.7	1.4	4.3	5.7	11.4	2.9	8.6
市内北部	83	49.4	37.3	9.6	3.6	3.6	12.0	7.2	13.3	8.4	10.8
姫路市外	137	31.4	20.4	12.4	43.1	2.2	6.6	1.5	5.1	2.2	16.8
30代以下	142	48.6	30.3	16.2	16.9	2.8	9.9	6.3	10.6	1.4	7.7
40~50代以下	111	34.2	27.0	13.5	23.4	2.7	13.5	1.8	9.0	3.6	11.7
60代以上	92	32.6	16.3	5.4	20.7	1.1	5.4	3.3	12.0	7.6	22.8
年代別全体	345	39.7	25.5	12.5	20.0	2.3	9.9	4.1	10.4	3.8	13.0
(参考)											
全体(令和元年調査)	312	52.2	28.8	13.1	11.5	10.9	9.6	9.6	8.0		16.3

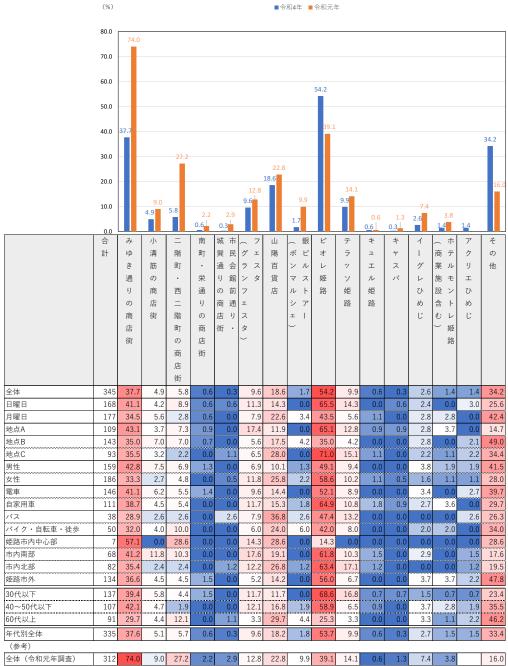
※数値の色は赤色の濃い順に数値(割合)が高く、青色の濃い順に数値(割合)が低い

※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

※年代別「無回答」(11 件)を除く ※来街目的「無回答」(5 件)を除く

3. 来街行動

- (1) 立ち寄り先
 - ・予定も含めた立ち寄り先は、「ピオレ姫路」が最も多く、回答者の半数以上が利用しており、 次いで「みゆき通りの商店街」が約4割、「山陽百貨店」が約2割となっている。
 - ・「南町・栄通りの商店街」「市民会館前通り・城巽通りの商店街」「キュエル姫路」「キャスパ」を利用する回答者はそれぞれ1%未満と少ない。
 - ・令和元年と比べて「みゆき通りの商店街」「二階町・西二階町の商店街」など商店街への立 ち寄り割合が減少し、「ピオレ姫路」の割合が増加している。
- ■予定を含む立ち寄り先(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別)



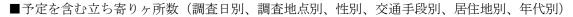
※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

※年代別「無回答」(11件)を除く

※立ち寄り先「無回答」(16件)を除く

(2) 立ち寄りヶ所数

- ・予定も含めた当日の立ち寄りヶ所は、全体でみると「2ヶ所」「1ヶ所」がそれぞれ4割程度と多く、次いで「3ヶ所」が2割弱となっている。
- ・「電車」を利用している人は、「自家用車」を利用している人より比較的複数の場所に立ち 寄っている傾向がうかがえる。





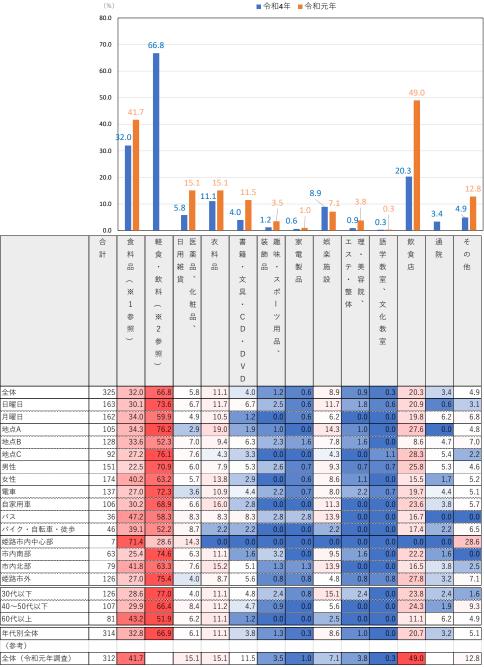
※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

※年代別「無回答」(11件)を除く

※立ち寄りヶ所数「無回答」(7件)を除く

(3) 消費行動

- ・中心市街地でどのようなものを購入し、サービスを利用したかについては、全体でみると「軽食・飲料」が7割弱と最も多く、次いで「食料品」約3割、「飲食店」約2割と続いている。
- ・「軽食・飲料」は、「姫路市内中心部」以外の居住者や「50代以下」の年代で比較的利用割合が高い。
- ・「食料品」は、「姫路市内中心部」居住者や「60代以上」の割合が比較的高い。
- ■予定を含む購入・利用商品(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別)



^{※1} 食料品:パン・惣菜等持ち帰って楽しむものを含む

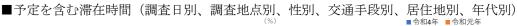
※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

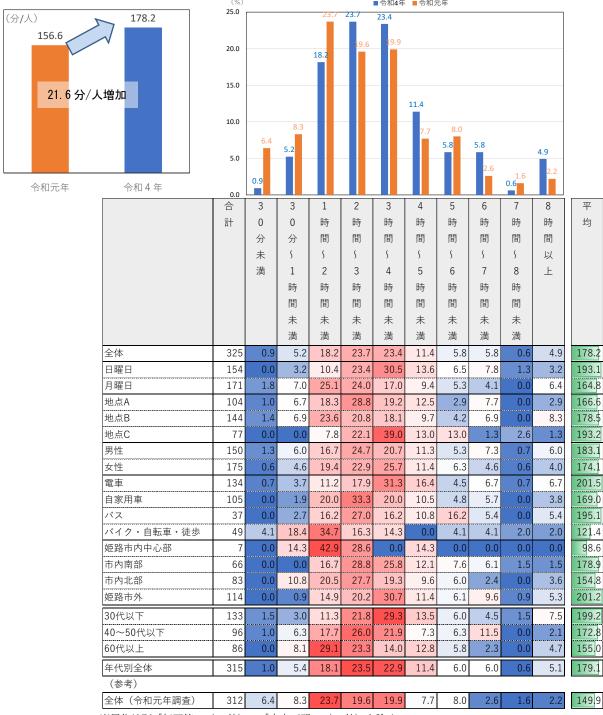
※年代別「無回答」(11 件)を除く ※消費行動「無回答」(36 件)を除く

^{※2} 軽食・飲料:軽食・飲料コーヒー等テイクアウトしてまちなかで食べのみするものを含む

(4) 滞在時間

- ・中心市街地に滞在する時間は、1人当たり平均178.2分となっており、令和元年より約21.6分増加している。
- ・滞在時間は、令和元年は1時間~2時間未満が最も多かったが、令和4年は、2~3時間未満、3~4時間未満が、それぞれ全体の2割強と多くなるなど、中心市街地での滞在時間が増加している。

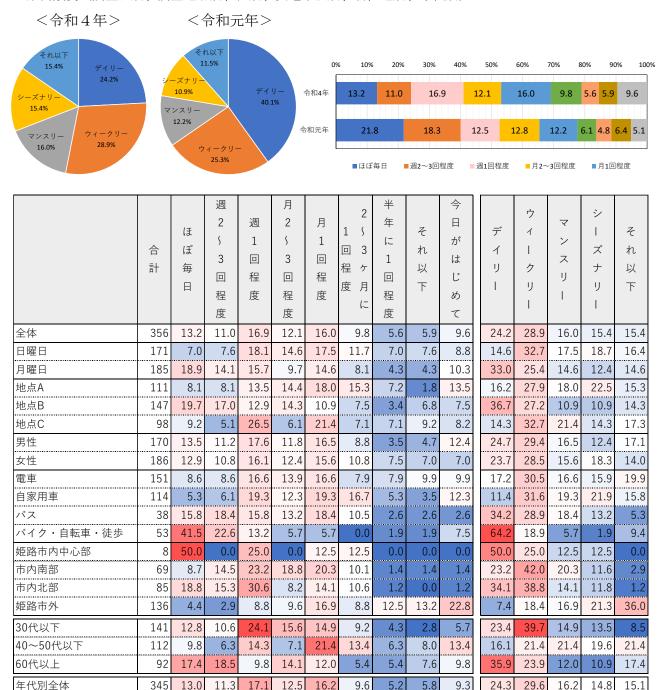




※居住地別「無回答」(29 件)、「市内不明」(32 件)を除く※年代別「無回答」(11 件)を除く

(5) 来街頻度

- ・中心市街地を訪れる割合は、「週1回程度」、「月1回程度」が、それぞれ2割弱と多く、次いで「ほぼ毎日」、「月2~3回程度」が、それぞれ1割程度となっている。
- ・「姫路市中心部」居住者や「60代以上」は、「ほぼ毎日」の割合が比較的高い。
- ・令和元年と比較すると、「デイリーユーザー」の割合が減少し、その他の「ウィークリーユーザー」等の割合が増加している。
- ■来街頻度(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別)



※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

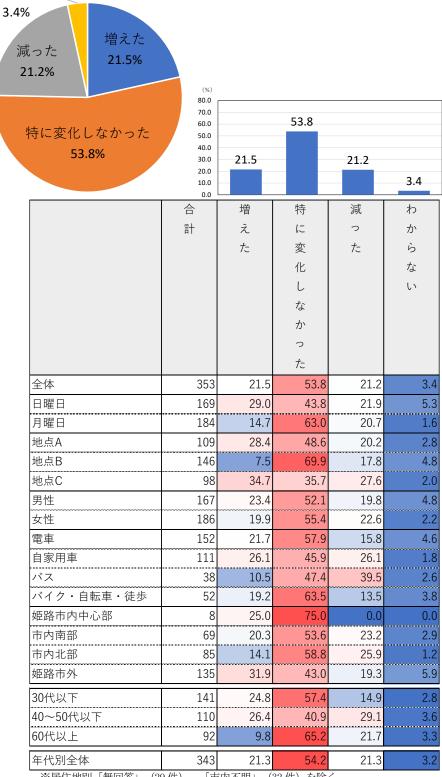
※年代別「無回答」(11件)を除く

※来街頻度「無回答」(5件)を除く

(6) 令和2年4月の1回目の緊急事態宣言発出前と比べての変化

・緊急事態宣言発出前と比べた外出頻度の変化は、「特に変化しなかった」が半数以上を占めており、「増えた」「減った」は、それぞれ約2割となっている。

■緊急事態宣言発出前と比べての変化(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別) わからない



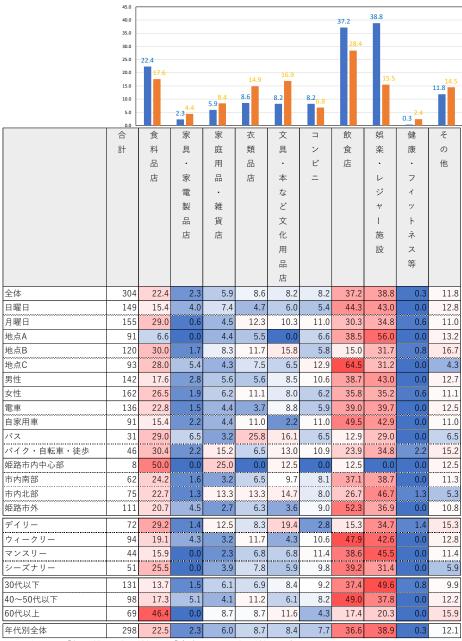
※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

※年代別「無回答」(11件)を除く

※緊急事態宣言発出前と比べての変化「無回答」(8件)を除く

4. 求められる店舗・施設・サービス・機能

- (1) 商店街で充足させるべきもの
 - ・商店街で充足させるべき店舗・施設・サービスは、全体でみると「娯楽・レジャー施設」 「飲食店」がそれぞれ4割程度と多く、次いで「食料品店」が約2割となっている。
 - ・「30代以下」は「娯楽・レジャー施設」、「40~50代以下」は「飲食店」、「60代以上」は「食料品店」がそれぞれ5割程度となっており、年代によって求める施設やサービスが異なっている。「健康・フィットネス等」は、各年代で1%未満と少ない。
 - ・令和元年と比較すると、「文具・本など文化用品店」「衣類品店」の割合が減少し、「娯楽・レジャー施設」「飲食店」の割合が増加している。
- ■充足させるべきもの(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別)



※居住地別「無回答」(29件)、「市内不明」(32件)を除く

※年代別「無回答」(11件)を除く

※充足させるべきもの「無回答」(57件)を除く

(2) 滞在時間を増やすために必要な機能

- ・中心市街地での滞在時間を増やすために必要な機能は、全体でみると「休憩できる場所」が 5割弱と多く、次いで「楽しいイベント」「魅力的なお店」がそれぞれ約3割となっている。
- ・令和元年と比較すると、「魅力的なお店」「歩きやすい歩道」の割合が減少し、「楽しいイベント」「公園・広場」の割合が増加している。
- ■必要な機能(調査日別、調査地点別、性別、交通手段別、居住地別、年代別)



[※]居住地別「無回答」(29 件)、「市内不明」(32 件)を除く

[※]来街頻度「無回答」(5件)を除く

[※]年代別「無回答」(11件)を除く

[※]必要な機能「無回答」(54件)を除く

5. 中心市街地への意見・要望(自由回答)

・中心市街地に対する意見・要望は、「様々なジャンルのイベントを充実させてほしい」が40件、「屋根付きベンチなど休憩場所がほしい」が39件と多く、次いで「子どもが安全で安心して遊べる場所(公園・広場など)」が14件、「娯楽・レジャーなどの施設を充実させてほしい」13件となっており、中心市街地におけるイベント、娯楽・レジャーの充実を望むとともに、休憩場所や安全・安心に遊べる憩いの場としての空間整備が望まれている。

■中心市街地への意見・要望

